

2021年
5月17日
発売

なぜ秀吉は



なにゆえに、晩年の秀吉は
朝鮮を目指したのか——？
天下人・秀吉に巻き込まれる人々が
織りなす圧倒的人間ドラマ

16世紀末、二度にわたって繰り広げられた文禄・慶長の役。いったい何のための戦だったのか？ 今、なおさまざまな説がある秀吉の朝鮮出兵。日本史上最大級ともいえるこの“謎”に、直木賞作家・門井慶喜が迫る。秀吉暗殺をもくろむ朝鮮人陶工カラク、博多復興のために身を捧げる豪商・神屋宗湛、出兵の先駆けを務めるキリシタン大名小西行長、彼らの周囲に現れる謎の女・草千代、そして、秀吉なき後を構想する徳川家康……。秀吉に巻き込まれる人間たちの思惑が絡み合い、運命の地・名護屋で事件が起きる！

- 書名：なぜ秀吉は
- 著者：門井慶喜（かどい・よしのぶ）
- 発売日：2021年5月17日
- 体裁：四六判 上製 400頁
- 定価：1,980円（1,800円＋税）
- 発行：毎日新聞出版
- ISBN：978-4-620-10853-7

- 1 すべては大坂より
- 2 堺か博多か
- 3 焦燥
- 4 追放
- 5 名護屋
- 6 出兵
- 7 到着
- 8 なぜ秀吉は

門井慶喜（かどい・よしのぶ）

1971年、群馬県生まれ。同志社大学文学部卒。2003年、「キッドナッパーズ」でオール讀物推理小説新人賞を受賞。2016年、『マジカル・ヒストリー・ツアー ミステリと美術で読む近代』で日本推理作家協会賞（評論その他の部門）を受賞。同年、咲くやこの花賞を受賞。2018年、『銀河鉄道の父』で直木三十五賞を受賞。『家康、江戸を建てる』『定価のない本』『東京、はじまる』『銀閣の人』など著書多数。

【お問い合わせ先】

毎日新聞出版株式会社 図書第一編集部（担当：久保田）
Mail : kubota-no@mainichi.co.jp / TEL : 03-6265-6745（部署） / 090-1732-5258（携帯）